学校番号	403

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	世界史探究　（実教出版）						
副教材等	アカデミア世界史　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

①単なる暗記に終わるのではなく、歴史的な流れを大切にし、事件が起こった原因や背景、またその結果による世界の変化を理解する。
②歴史を過去のものではなく現在のものとするため、主要な人物などの残した言葉や生き様を紹介する。
③歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
④歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方や自身の将来の生き方を考える。

2　学習の到達目標

①世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
②世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
③世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。 ○諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1部　諸地域の歴史的特質の形成	第1章　古代文明	a:オリエント文明，インダス文明，中華文明などを基に，古代文明の歴史的特質を理解している。 b:古代文明に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響,事象相互の関連などに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，自然環境と生活や文化との関連性，農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:古代文明の歴史的特質について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第2章　東アジアと中央ユーラシア	a:秦・漢と遊牧国家，唐と近隣諸国の動向などを基に，東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解している。 b:東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，唐の統治体制と社会や文化の特色，唐と近隣諸国との関係，遊牧民の社会の特徴と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第３章　南アジアと東南アジア	a:仏教の成立とヒンドゥー教，南アジアと東南アジアの諸国家などを基に，南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。 b:南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色，東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的･多角的に考察し，表現している。 c:南アジアと東南アジアの歴史的特質について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第３章　南アジアと東南アジア	a:仏教の成立とヒンドゥー教，南アジアと東南アジアの諸国家などを基に，南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。 b:南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色，東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的･多角的に考察し，表現している。 c:南アジアと東南アジアの歴史的特質についてよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			

		第４章 西アジアと地中海周辺	a:西アジアと地中海周辺の諸国家などを基に，西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している。 b:西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:西アジアと地中海周辺の歴史的特質について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第５章 西アジア･地中海周辺の変動とヨーロッパの形成	a:キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に，西アジアと地中海周辺，ヨーロッパの歴史的特質を理解している。 b:西アジアと地中海周辺，ヨーロッパの歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，キリスト教とイスラームを基盤とした国家の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:西アジアと地中海周辺，ヨーロッパの歴史的特質について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			

二学期	2部 諸地域の交流と再編	第6章 イスラーム圏の拡大とヨーロッパ社会の変容	a:西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播，ヨーロッパ封建社会とその展開などを基に，海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。 b:諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，諸地域へのイスラームの拡大の要因，ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:西アジア社会の動向とイスラームの伝播，ヨーロッパ封建社会とその展開について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第7章 中央ユーラシアと諸地域の交流・再編	a:宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に，海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。 b:諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，中国社会の特徴やモンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第8章 大交易時代	a:アジア海域での交易の興隆，明と日本・朝鮮の動向，スペインとポルトガルの活動などを基に，諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。 b:諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，アジア海域での交易の特徴，ユーラシアとアメリカ大陸間の交易の特徴とアメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第9章 アジア諸地域の帝国	a:西アジアや南アジアの諸帝国，清と日本・朝鮮などの動向を基に，アジア諸地域の特質を構造的に理解している。 b:アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，諸帝国の統治の特徴，アジア諸地域の経済と社会や文化の特色，日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:近世のアジア諸地域の特質について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第10章 近世ヨーロッパの形成と展開	a:宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争，大西洋三角貿易の展開，科学革命と啓蒙思想などを基に，主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解している。 b:ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較			

			したり関連付けたりして読み解き，宗教改革の意義，大西洋両岸諸地域の経済的連関の特徴，主権国家の特徴と経済活動との関連，ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			

	3部 諸地域の交流・再編	第11章 産業革命と大西洋革命	a:産業革命と環大西洋革命などを基に,国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。 b:大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響,事象相互の関連,諸地域相互のつながりなどに着目し,主題を設定し,諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,産業革命や環大西洋革命の意味や意義などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c:産業革命と環大西洋革命について,よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究,解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第12章 近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家	a:自由主義とナショナリズム,南北戦争の展開などを基に,国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。 b:大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響,事象相互の関連,諸地域相互のつながりなどに着目し,主題を設定し,諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,自由主義とナショナリズムの特徴,南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し,表現している。 c:国民国家と近代民主主義社会の形成について,よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究,解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第13章 地球をおおう帝国主義と世界諸地域の抵抗	a:国際的な分業体制と労働力の移動,イギリスを中心とした自由貿易体制,アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に,世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解している。 第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争,アジア諸国の変革などを基に,世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解している。 b:世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響,事象相互の関連,諸地域相互のつながりなどに着目し,主題を設定し,諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,労働力の移動を促す要因,イギリスの覇権の特徴,アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し,表現している。 列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響,事象相互の関連,諸地域相互のつながりなどに着目し,主題を設定し,諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,世界経済の構造	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート

			的な変化，列強の帝国主義政策の共通点と相違点，アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:世界市場の形成とアジア諸国の変容，世界分割の進展とナショナリズムの高まりについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			
		第 14 章 第一次世界大戦と 諸地域の変容	a:第一次世界大戦とロシア革命，ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成，アメリカ合衆国の台頭，アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に，第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。 b:第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，第一次世界大戦後の国際協調主義の性格，アメリカ合衆国の台頭の要因，アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:第一次世界大戦の展開と諸地域の変容について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第 15 章 第二次世界大戦と戦後の国際秩序	a:世界恐慌とファシズムの動向，ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺などを基に，国際関係の緊張と対立を構造的に理解している。 第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序，冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどを基に，第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。 b:世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点，ファシズムの特徴，第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連，アジア諸国の独立の地域的な特徴	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート

			などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:戦間期における国際関係の緊張と対立，第二次世界大戦の展開と諸地域の変容について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			

三学期	4部 地球世界の課題	第16章 冷戦と現代世界	a:集団安全保障と冷戦の展開，アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動き，平和共存と多極化の進展，冷戦の終結と地域紛争の頻発などを基に，紛争解決の取組と課題を理解している。 b:国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，国際連盟と国際連合との共通点と相違点，冷戦下の紛争解決と冷戦後の紛争解決との共通点と相違点，紛争と経済や社会の変化との関連性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:紛争解決の取組と課題について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第17章 世界経済の展開	a:先進国の経済成長と南北問題，アメリカ合衆国の覇権の動揺，資源ナショナリズムの動きと産業構造の転換，アジア・ラテンアメリカ諸国の経済成長と南南問題，経済のグローバル化などを基に，格差是正の取組と課題を理解している。 b:国際競争の展開と経済格差に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，先進国による経済援助や経済の成長が見られた地域の特徴，諸地域間の経済格差や各国内の経済格差の特徴，経済格差と政治や社会の変化との関連性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:格差是正の課題と取組について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート
		第18章 科学技術の時代と知識基盤社会	a:原子力の利用や宇宙探査などの科学技術，医療技術・バイオテクノロジーと生命倫理，人工知能と労働の在り方の変容，情報通信技術の発達と知識の普及などを基に，知識基盤社会の展開と課題を理解している。 b:科学技術の高度化と知識基盤社会に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連などに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，現代の科学技術や文化の歴史的な特色，第二次世界大戦後の科学技術の高度化と政治・経済・	確認テスト 定期テスト	定期テスト	提出プリント 振り返りシート

			社会の変化との関連性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:知識基盤社会の展開と課題について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度